

大津絵を 描いてみよう!

大津絵
ワークショップ

『大津絵ワークショップ』
発行：大津市歴史博物館

大津絵 っつ
なんだろうっ?



大津絵は今からおよそ四百年前に、大津宿から京へ向かう街道筋の大谷・追分あたりで描かれ、そして売られていた絵画です。

はじめは仏画を中心に描かれていました。日々の暮らしの中で、人々が仏に手を合わせる時に使われたり、道中の無事を祈るお守りのように使われたといえます。

東海道を行きかう旅人の土産物としても重宝されました。ユニークな絵柄で親しみやすく、安価であったため、とても人気のある土産物であったそうです。

大津絵師（職人）たちは、たくさんの絵を手早く描くために、いろいろな工夫をしました。その工夫とはどんなものだったのでしょうか。大津絵師になったつもりで、合羽摺りの現代版、ステンシルキットを使って、大津絵を描いてみましょう。

大津絵には
どんな意味が
こめられているのっ?



大津絵で最も人気のある絵柄といえば鬼。多くの人は「鬼はおそろしい」という印象を持っているのではないのでしょうか。

左の絵「鬼念仏」を見てみましょう。何やら様子が違いますね。僧侶の恰好をして、左手に奉加帳を持ち、お寺再建のため募金活動をしています。「何と感心な鬼」と思ってしまう。

しかしこれは、良い人のふりをして形だけ善良な振る舞いをするこはいけないことだ、という道徳的な意味がこめられているのです。



かたほうおの
片方折れた角
ほんらいおに
本来の鬼のパワーが
だだ
出せず、人間界で
わる
悪さをせざる
え
を得ないハメに...

ほうえ
法衣
すみぞ
繻染めの僧侶の服

ほうがちょう
奉加帳
お寺の再建のために
募金をした人について
記した寄付金名簿

しゅもく
撞木
かねうらな
鉦を打ち鳴らす仏具
(ハンマー)

かね
鉦
おど
踊り念仏を唱える
とき
時に鳴らす

おおつえ
大津絵
おにのねんぶつ
鬼念仏
大津市歴史博物館蔵

左の絵「長刀弁慶」を見てみましょう。源義経の家臣・弁慶が奥州平泉での戦いの際に主君守って立往生した様を描いています。

慈悲の心（思いやり）の大切さを諭す、教訓的な意味がこめられているのです。



ひょうく
表具
やなぎわね
柳宗悦の仕立て
きれたんば
裂は丹波布
じくしゅ
軸首は河井寛次郎作
※この画像には
輪首は写っていません

ながなた
長刀を持つ腕や
からだ
体の向きなど構図
へんか
も変化している

さいご
最後まで主君 義経を
まも
守って「立往生」
えが
したさまを描き
しじ
慈悲の心（思いやり）
なま
情け）の大切さを
さと
諭した

ちゅうき
中期に描かれた
ながなた
長刀弁慶とのちがい
しんき
初期・前期の弁慶は
ひょうせん
描線が丁寧に細部
まて
まで描かれている
（表情・甲冑などに注目）

のち
後に絵師たちは
さらに描写を簡略化
したり面白味を追求

おおつえ
大津絵はゆる〜い
キャラで大人気!

おおつえ
大津絵
ながなたべんけい
長刀弁慶
（初期・前期）
17世紀末〜18世紀前期
大津市歴史博物館蔵

また、後に大津絵は護符（おまもり）としての意味合いも持つようになりました。

「鬼念仏」は子どもの夜泣き止めに効果がある絵とされました。また、「長刀弁慶」は火難盗難除け、この他「為朝」は病魔退治・疱瘡（天然痘）除けの絵としても用いられるなど、大津絵は、人々の暮らしの中に深く根付いていました。

大津絵は
どのようにしているの？
描いてみるの？



大津絵は一枚一枚手描きですが、簡単に多くの作品ができる工夫がされています。最後の仕上げは肉筆ですが、独自の道具を使うことで、熟練の絵師でなくても制作を手伝うことができます。ですから短時間で数多くの絵を描き上げることができました。また、絵の具の色も5〜6色しか使っていません。大津絵がアニメのセル画のように見えるのは、そのためです。

道具も
いろいろ

分廻し

ぶんまわし
円はコンパスを使う



細い竹や葦で作られたコンパスに筆をくくりつけます。

版木押し

はんぎお
版木スタンプを押す



ハンコサイズの版木に絵の具を付けて、ズレないように丁寧に手で押しています。

肉筆

にくひつ
仕上げは筆で手描き



下描きをせず一気にリズム良く描き上げます。熟練の技が光る工程です。

合羽摺

かっぱずり
型抜きした洗紙で刷毛塗り



型紙(洗紙)は、柿渋を塗った油紙。水をはじくので、両合羽(カッパ)や傘の材料にも使われました。

大津絵の
絵の具は
どんなもの？



「大津絵の
絵の具は自然物」

大津絵に使う絵の具は、泥絵具や岩絵具と呼ばれているものです。自然物から取り出した原料に二カワ(動物の皮から取るゼラチン質)を混ぜて絵の具にしたものですが、原料が高価なものは使いませんでした。



赤
原料
・弁柄(べんがら)・丹(たん)
・錆びた鉄や鉛の色素で
泥(粘土)を着色したものの
赤↓酸化第二鉄 朱↓一酸化鉛

朱

緑
原料
・人造緑青(ろくしょう)
・黄と青の植物染料を混ぜたもの
例：①梔子や鬱金+藍 ②苧安+藍

黄
原料
・伊吹山の中腹に生える苧安
は品質が良く、「近江苧安」として古くから知られているよ。

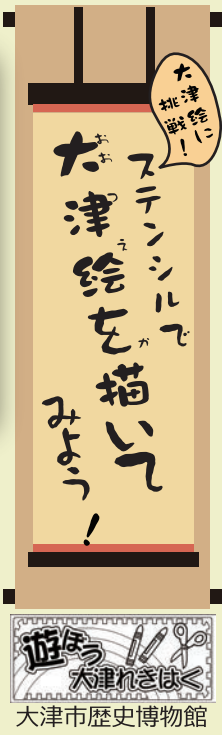
黒
原料
・菜種油などを燃やして出るススを二カワで練り上げる

白
原料
・胡粉(こふん)
・帆立や牡蠣などの白い貝殻を焼いてすりつぶした粉。

豆知識
・弁柄は滋賀の特産物「赤こんにゃく」でも知られているね。
・本当の緑青は、酸化したり、錆びたりした銅から作るんだけど、高価だったんだ。
・色あせしやすいので、時間が経つと黄色くなるんだ。
・松を燃やしたススは高価なので使えなかつたんだって。
・黒は濃い黒と薄い黒の2種類。濃い黒は宿墨(しゆくすみ)といって、墨液を寝かせて水分を飛ばして濃くするんだって。

おまつえ
大津絵
おにのねんぶつ
鬼念仏
大津市歴史博物館蔵

※写真：大津絵師 四代目 高橋松山氏



準備するもの

ステンシルを作る準備

・型紙をダウンロードして印刷する。
必要であれば仕上がり見本も印刷する。

・透明クリアファイル (A4サイズ) 2枚

タテ 297mm × ヨコ 210mm サイズに
カットしておく。(できあがり4枚)

・カッティングマット、カッター

大津絵を描く準備

・和紙や画用紙など (A4サイズ) 1枚
タテ 297mm × ヨコ 210mm サイズ

・キッチンスポンジ (固い面がついている
スポンジがおすすめです。3cm角のサイ
コロ状に切り分けておく。5個作る。)

・マスキングテープ (セロテープでもよい)
パレット、筆、筆洗バケツ、新聞紙

・水彩絵の具 (ステンシルで描くときは水
でうすめないことがポイントです!)



ステンシルの作成

- ① 型紙の上からクリアファイルを重ね、ずれないようにテープでとめる。
- ② 黒いベタ面 (絵の部分) を切り抜く。
- ③ 各色とも同じように切り抜く。
- ④ 表裏や順番を間違えないように、色名などを書いておいてね。



ステンシルの手順

- ① 和紙の上に切り抜いたクリアファイルを重ね、ずれないように上下をテープでとめる。
- ② スポンジに水彩絵の具をつける。(絵の具に水はつけないでね。) 型紙の上から軽くついていねいにポンポンとたたいていく。絵の具はつけすぎないでね。
- ③ 塗り終えたら、型紙をそとはずし、かわくまで待つ。(ドライヤーでかわかしても良い。)
- ④ 次の型紙を和紙の上にのせる。新しいスポンジに次の絵の具をつけ、同じようにぬっていく。



1 ~ 6 の画像を大きく拡大して見たい場合は、A4サイズの仕上がり見本をご覧ください。

描き方の流れ

画題 「鬼念仏」



手描き (水彩絵の具と筆で描きます) ステンシル (水彩絵の具をスポンジにつけて、型の上からたたきます) ← 今日の描き方
肉筆 (泥絵具と筆で描きます) 合羽摺り (泥絵具をハケにつけて、型抜きした柿渋油紙の上からぬります) ← 伝統の描き方

